

笛吹市 議会だより

令和4年7月22日発行

2022

Vol.71



政務活動費の収支状況 ②

委員会レポート ⑫

提出案件一覧表 ④

請願審査 ⑮

質疑および一般質問 ⑤

市民リレートーク/編集後記 ⑯

令和3年度政務活動費の収支状況

(各会派の収支報告書に基づき掲載)

政務活動費は、地方自治法に基づき、笛吹市議会政務活動費の交付に関する条例および施行規則で定められており、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派および議員に対し交付されます。なお、笛吹市議会では収支報告として、すべての領収書を添付することとなっています。

- 1人当たり月額10,000円に会派の人数を乗じた金額が、年2回に分けて交付され、残額が生じた際は市へ返還します。

笛新会 代表：海野利比古／保坂利定／神澤敏美／荻野謙一／神宮司正人／武川則幸

活動内容 コロナ禍により、今年度は調査研究活動を控えた。
議員活動や市民相談等に係る現地調査のため、最新の住宅地図を購入した。

交付金額	支出金額									返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他	経費	合計	
720,000	0	0	0	124,740	0	0	0	0	124,740	595,260

新風会 代表：落合俊美／岡 由子／河野正博／山田宏司

活動内容 会派活動を議会報告誌にまとめ、折込みやポスティング等で広く市民に伝えた。
小菅村では、ドローンを使った配送システムや古民家ホテルなどの取り組みを視察し、見聞を広めた。

交付金額	支出金額									返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他	経費	合計	
480,000	0	3,000	0	124,070	354,112	0	0	0	481,182	0

誠和会 代表：小林 始／中村正彦

活動内容 議員活動に必要な資料を購入し知識を深めた。

交付金額	支出金額									返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他	経費	合計	
240,000	0	0	0	81,600	0	0	0	0	81,600	158,400

公明党 代表：渡辺清美／中川秀哉

活動内容 コロナ禍で会派視察等ができなかったため、個別議員活動に注力した。

交付金額	支出金額									返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他	経費	合計	
240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240,000

笛政クラブ 代表：前島敏彦／古屋始芳

活動内容 コロナ禍で研修（県外）はできなかったが、市の施策・計画についての会議等のため、事務用品の購入や新聞を購読し知識を習得した。

交付金額	支出金額									返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他	経費	合計	
240,000	0	0	9,654	81,600	0	0	0	0	91,254	148,746

日本共産党 代表：渡辺正秀／河野智子

活動内容 定例議会後、議会報告を作成し新聞折込することにより、市民に活動を知らせ、市民から意見を聞くことができた。

交付金額	支出金額									返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他	経費	合計	
240,000	0	0	0	0	424,136	0	0	0	424,136	0

無会派 野澤今朝幸

活動内容 第26回清溪セミナーに参加して、今地方自治体で問題とされている事柄について理解することができた。
広く新聞・書籍をあたり、見聞を広めた。

交付金額	支出金額									返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他	経費	合計	
120,000	45,680	0	0	78,945	0	0	0	0	124,625	0

【備考】

1. 令和3年度（R3.4～R4.3まで）の交付金の使途を掲載しています。
2. 預金利子が発生した際は笛吹市の雑入として処理します。
3. 支出金額に充てられる額は交付金額までとなり、支出超過分は各会派の負担としています。
4. 詳細については、笛吹市情報公開条例に基づき閲覧することができます。

6月議会・会期日程

6月3日（金）議会運営委員会、
全員協議会

6月14日（火）

・議会運営委員会、全員協議会

■開会

●本会議

・会議録署名議員の指名

・会期の決定

・市長行政報告

・提出議案の説明

・追加議案の説明

・質疑・討論・採決

6月21日（火）

●本会議 質疑および一般質問

6月22日（水）

●質疑および一般質問・委員会付託

6月23日（木）～24日（金）

●各常任委員会（付託事件審査）

6月29日（水）

・議会運営委員会

・全員協議会

●本会議

・委員会審査報告

・追加議案説明

・委員会付託

・討論・採決

■閉会

議会日誌 GIKAI diary

3月 March

2日 峡東地域広域水道企業団議会議員協議会

峡東地域広域水道企業団議会議員定例会

3日 第1回定例会本会議(質疑及び代表質問)、広報編集委員会

4日 第1回定例会本会議(質疑及び一般質問・付託)

8～9日 常任委員会

14日 議会運営委員会、議会全員協議会

第1回定例会本会議(中日)、議会改革委員会

15～17日 常任委員会

22日 ごみ処理施設事務組合事前打合せ

せん孔細菌病防除対策本部会議、市緑化推進会議

23日 議会運営委員会、議会全員協議会

第1回定例会本会議(最終日)

28日 釈迦堂遺跡博物館組合議会、全員協議会、第1回定例会

29日 甲府・峡東地域ゴミ処理施設事務組合議会(幹事会・全員協議会・定例会)

4月 April

1日 笛吹市職員人事の辞令交付式、子供すこやか部発足式

消防団入退団式

5日 議会広報編集委員会

11日 市教育支援センター「ステラ」

12日 笛吹市民生児童委員協議会総会

15日 おみゆきさん

17日 笛吹市体育祭り開会式

20日 山梨県市議会議長会(第267回定期総会)

23日 体育祭り

26日 定例全員協議会、議会改革委員会

27日 関東市議会議長会(第88回定期総会)

5月 May

8日 市長杯ソフトテニス大会

12日 米国産桃の輸入解禁要請に伴う知事訪問

20日 峡東3市正副議長意見交換会

23日 定例全員協議会

24日 全国温泉所在都市議会議長協議会(第100回役員会)

全国温泉所在都市議会議長協議会(第51回総会)

25日 全国市議会議長会(第98回定期総会)

笛吹市商工会総代会

31日 文化協会定期総会

議員表彰

5月25日に開催された第98回全国市議会議長会定期総会において、市政の振興と発展にご尽力された功績により、渡辺正秀議員が特別表彰を、海野利比古議員が一般表彰を、それぞれ受賞されました。6月14日本会議の議場にて表彰の伝達式を行いました。



令和4年6月定例議会提出案件一覧表

種別	案 件 名	笛新会					新風会				誠和会		公明党		笛政クラブ		日本共産党		無党派	結 果
		海野利比古	保坂利定	神宮司正人	荻野謙一	神澤敏美	武川則幸	落合俊美	岡由子	山田宏司	河野正博	小林始	中村正彦	渡辺清美	中川秀哉	前島敏彦	古屋始芳	渡辺正秀	河野智子	
報告	・ 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告 ・ 令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告 ・ 令和3年度水道事業会計繰越計算書の報告																			
専決	・ 市税条例等の一部改正についての専決処分の承認 ・ 都市計画税条例の一部改正についての専決処分の承認 ・ 国民健康保険税条例の一部改正についての専決処分の承認 ・ 令和4年度一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
条例制定改正	・ 重度心身障害者医療費助成条例の一部改正 ・ 子どもすこやか医療費助成金支給条例の一部改正 ・ ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部改正 ・ 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部改正 ・ 土地利用条例の廃止	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度補正予算	・ 一般会計補正予算（第2号） ・ 国民健康保険特別会計補正予算（第1号） ・ 介護保険特別会計補正予算（第1号） ・ 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） ・ 農業集落排水特別会計補正予算（第1号） ・ 一般会計補正予算（第3号） ・ 一般会計補正予算（第4号）	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他	・ 動産の取得（校務系仮想基盤用機器購入） ・ 市道廃止 ・ 市道認定	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事	・ 人権擁護委員の候補者の推薦	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・ 兜山外五山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
請願	・ 加配定数の振り替えによらない小学校35人学級の実施、中学校での35人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
発議	・ 加配定数の振り替えによらない小学校35人学級の実施、中学校での35人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

用語解説

- ※1 専決処分とは…議会の議決が必要な事項を、市長が議会に諮らず決めること。
緊急で議会を招集する時間がない時など限られた場合のみ認められる。
- ※2 請願とは…住民が市政等について直接市議会に要望できる制度（必ず議員の紹介が必要）。
- ※3 意見書とは…議会としての意見や希望を意見書として内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出することができる。住民代表である議会の総意として尊重される。

6月
定例議会

市民の声

質疑および一般質問

本会議では、12人の議員が質疑および一般質問をしました。

以下は質疑・質問と答弁を要約したものです。



一般質問

渡辺議員

① 安全教育の徹底は。

問 通学路での事故防止は

② 食材費価格の高騰は、輸入食材に頼る状況に起因する。地域、地元産食材の採用で、供給の安定化と地域農業振興、食育の観点からも有用と考えるが、見解を伺う。

赤尾教育部長 ① 肉と魚が120%、150%、野菜が110%、240%値上がり、食材価格の高騰分を給食費の値上げに転嫁することなく、食材費を確保していきたい。

② 県では学校給食における地場産食品の使用割合を、金額ベースで52・7%以上とする目標を掲げている。地場産の食材を活用し、児童生徒の健全な食生活や食習慣の形成に努める。



渡辺清美議員
(公明党)

問 物価高騰に対する学校給食は

答 値上げに転嫁することなく食材費を確保

答 計画的な指導と安全教室開催

- 赤尾教育部長** ① 計画的に安全な登校指導、交通安全教室の開催、危険箇所の周知等を実施している。
- ② 登下校中の見守りボランティアを組織。
- ③ 保護者と学校が協議し、変更が必要な場合、校長が決定し変更。
- ④ 状況を踏まえ、整備を進める。
- ⑤ 昭和町内の試行の検証結果などを参考に、設置を検討する。
- ⑥ 計画的に整備していく。
- ② ボランティアによる見守り活動は。
- ③ 通学路の変更は。
- ④ 通学路の歩道、防護柵の整備は。
- ⑤ スムーズ横断歩道整備は。
- ⑥ 右折レーンの整備は。





中村正彦議員
(誠和会)

問 食物アレルギーに対応した給食の提供は

答 改修を進め、栄養士や調理員の確保を進める

中村正彦議員 特定の食べ物を食べた後、皮膚や粘膜、消化器、呼吸器などに食物アレルギーを有する子どもが増えており、対応が求められている。通う学校によって、学校給食の食物アレルギー対応に差が生じることなく、食物アレルギーを有する児童生徒が、給食時間を安全かつ、楽しんで過ごせるようにし、保護者の子育ての負担軽減のため以下伺う。

①市内の小中学校で、給食に配慮が必要な児童・生徒がいる学校数および児童・生徒は何人か。除去食の提供が受けられていない学校数および児童・生徒は何人か。

②食物アレルギーを有する児童・生徒への対応をどのようにしているか。

③児童が発症した場合、学校、家庭、医療機関との連携と初期対応は。

④今後の取り組みは。

赤尾教育部長

①食物アレルギーに配慮が必要な児童生徒数は108人、学校数は15校、除去食提供が受けられていない児童生徒は19人、6校。

②除去食提供が受けられていない学校では、献立の作成段階でアレルギー

ーの原因となる食材の使用回数を減らし、給食を食べることができると回数や品数を増やす対応を取っている。

③食物アレルギー緊急時対応マニュアルを基に対応。緊急性が高い場合は救急車を要請。エビペン所持の児童生徒は家庭、学校、医療機関、消防署と事前に情報共有し、迅速かつ適切な対応と連携を図っている。

④食物アレルギー対応給食を提供するには、除去食の調理スペースと除去食に対応する栄養士や調理員が必要。市内のどの学校でも、食物アレルギーに対応した給食が提供できるよう、調理場の改修等を進め、栄養士や調理員の確保を進めていきたい。

⑤ICTを活用した授業は日常的に行われ、教師の授業スキルは向上。⑥教師の負担は使い慣れて軽減されつつある。授業準備に係る負担が軽減。引き続き授業スキル向上の研修を開催。ICT支援員の配置を検討。⑦成果は授業の実践が広がったこと。課題はタブレットを活用した家庭学習を推進することなど。



河野正博議員
(新風会)

問 ICT教育、タブレット導入の総括は

答 意欲的に学習に取り組む姿が見られる

河野正博議員 ①タブレット活用授業の割合、学校間格差は。

②個性を育てる教育は。

③児童の学習意欲・環境変化は。

④タブレットを用いた新たな活用は。

⑤教師の授業スキルの向上は。

⑥導入で教師の職場環境悪化は。

⑦ICT教育の成果と課題は。

赤尾教育部長 ①全授業の約3割、学校間で大きな差はない。

②タブレットを活用して思考力や表現力を高める授業を実施。

③学習環境は大きく変化。視聴覚教材の使用頻度が増え、意欲的に学習に取り組む姿が見られる。

④英語、体育、その他授業でも、活用の幅が広がっている。

⑤ICTを活用した授業は日常的に行われ、教師の授業スキルは向上。

⑥教師の負担は使い慣れて軽減されつつある。授業準備に係る負担が軽減。引き続き授業スキル向上の研修を開催。ICT支援員の配置を検討。

⑦成果は授業の実践が広がったこと。課題はタブレットを活用した家庭学習を推進することなど。

問 公共施設等総合管理計画は

河野議員 ①削減目標が高いが見解は。

②建て替え、大規模改修が集中する期間の対応策は。

③新たに作られた施設との整合性は。

④更新可能額の増額について見解は。

答 効率的な管理運営に努める

返田総合政策部長 ①目標達成に向けて、効果的・効率的な公共施設等の整備および管理運営に努めていく。

②予防保全を行い、長寿命化を図り、大規模改修や建替え事業を平準化。

③昨年度作成した追補版において反映し、整合性を図っている。

④毎年度更新する財政推計を注視しながら、公共施設の適正管理を計画的に進めていく。





武川則幸議員
(笛新会)

問 米国産の桃、輸入解禁は

答 県・JAなど関係機関と連携

武川則幸議員 昨年8月に農林水産省は生産者に事前の情報提供をせず、米国産スモモの輸入が解禁された。さらに米国から本年2月、桃の輸入解禁要請があった。生産性を高める取り組みにより収穫量と収入増を図ることや、複数年の期間が必要となる高品質で高価な桃のブランド化などの対策が喫緊の課題である。

このような中、桃産地の強化に向けた取り組みを図るため、過日、市長が先頭に立ち、山梨県による国に対する働きかけを要請したとのことだが、その内容などを伺う。

①桃の輸入規制解除に関する「植物防疫法」による検疫有害動植物などの検疫方法や、内容の教示を。

②市の今後の対応と対策は。

小宮山産業観光部長

①要請国は、輸入解禁希望植物や対象病害虫を明らかにした試験や調査の計画を提出。対象病害虫の完全な殺虫・殺菌が可能などを示すための試験・調査を実施し、得られたデータを農水省に提出。農水省は提出されたデータが科学的かつ技術的に適正な試験



市内で収穫された桃

や調査で得られたと確認した上で、要請国に植物検疫の専門家を派遣し、現地での確認試験または確認調査の実施に立ち会う。公聴会等の意見を踏まえ、輸入解禁の妥当性の検討を経て所要の省令改正を行う。

②市は国の輸入解禁協議を注視し、県やJA等の関係機関と連携し対応。国内の桃産地が協調した行動がとれるよう、本市が会長を務める全国の桃産地の自治体や、JAで構成する日本桃産地協議会で情報共有や連携強化を図り、米国産桃に関する現地実態調査や影響額の試算、国内産地への情報提供・産地強化のための予算拡充などの要望活動を行う。



岡 由子議員
(新風会)

問 がん検診の受診率向上は

答 検診の必要性の周知と受診勧奨

岡由子議員 がん検診を受けることで、がんによる死亡を今よりも減らすことができる。

①がん検診の推奨、告知方法は。

②年代別のがん検診の受診率は。

③自己負担の必要な検診はあるか。

④婦人科がん検診の啓発・周知活動は。市の女性職員向けの受診促進に向けた取り組み実施と具体的内容は。

⑤市職員のがん検診の推奨、告知方法、受診率、費用負担は。

西海保健福祉部長

①広報紙やHPなどで推奨。各種検診は、全世帯に郵送する希望調査書で告知。

②胃がん検診40歳代20・7%、50歳代22・4%、60歳代21・5%、70歳代以上5・6%など。

③無料クーポンの対象者を除き、受診者が検診費用の一部を自己負担。

④リーフレットを配布し、受診勧奨。女性職員には、人間ドックや集団健診を利用した積極的な受診を促進。

⑤共済組合のお知らせなどで受診勧



奨。受診率は、胃がん検診が約75%など。職員検診は無料。人間ドックは65%が共済組合から助成。

問 新道峠の観光活用は

岡議員 ①フォトコンテストの再開予定はあるか。

②深夜や早朝ツアーなどの予定は。

③アサギマダラなど自然を楽しむ場所としての魅力発信の予定は。

④クラウドファンディングや、ふるさと納税活用への考えは。

⑤送迎バスの増便予定はあるか。

答 送迎バス増便も

小宮山産業観光部長 ①11月に予定

現在、市HPに記事を掲載し周知。

②早朝ツアーは市民も対象に7・9月の日曜実施予定。深夜ツアーは、林道での安全確保を図りつつ検討。

③観光ナビ掲載やSNSで発信。

④ふるさと納税などを活用した、自然保護の取り組みも検討する。

⑤夏休み期間は臨時便を運行。



山田宏司議員
(新風会)

問 消防団を取り巻く現状と今後は

答 課題の整理と対応策を研究する

山田宏司議員 地域消防団への新入団員の減少で人員の確保も難しく、団員の高齢化も大きく進んでいる。新入団員の確保が難しくなっている今、団員の所属年数は10年を軽く超え、中には20年以上という団員もあり私生活への影響も出ている。

①団員の定数、手当の見直しを。
②出労回数の増加も団員に負担だ。負担軽減のために役割の見直しは。
③新入団員の確保に向け、積極的なPR活動を行うべきだ。
④事業所の消防団活動への理解度は事業所により異なっている。消防団活動への理解度の差をなくすため、事業所に行政からさらなる協力要請を行ったらどうか。
⑤入団年齢の大幅な見直し、企業・官庁の定年退職者の入団や、勤続年数の継続を可能にしたらどうか。
⑥女性団員募集を進める考えは。
⑦大幅な消防団統合は。
⑧今後の消防団活動の在り方等は。

深澤総務部長 ①②⑧団員は非常勤特別職の地方公務員である一方、ボランティアとしての性格もある。定



数・手当の見直し・負担軽減・消防団のあり方については、消防団幹部と協議を重ねていく。

③市広報紙とHP等でPR。公共施設に団員募集ポスターを掲示。今後は行政区への協力要請、イベント等での募集活動を実施。

④市長と消防団長の連名で、勤務先あてに文書で協力依頼を行っている。

⑤入団年齢は上限規定なし。活動休止制度の導入を検討中。

⑥市役所の職員で女性消防隊を組織。

⑦統合対象59部のうち、36部が統合済み。現在進めている団員の処遇改善等を行った後、消防団のあり方に関する総合的な計画を策定し、統合を進める。



落合俊美議員
(新風会)

問 石橋工業団地について企業誘致予定土地の残は

答 5区画が残っている

落合俊美議員 市長をはじめ行政関係者の努力により、農村工業導入地域があと少しで完結する。

①石橋工業団地の総面積は。
②現在の入居社数は。
③石橋工業団地内で働く従業員数、市内の方は何人か。
④市になってから道路・水道・下水道のインフラ整備に要した費用は。
⑤誘致予定土地の残面積と区画数は。

小宮山産業観光部長 ①総面積は36万1、657㎡。
②建設中も含め現在10社が入居。
③令和3年3月調査で657人、市内在住者は180人。
④道路整備に8、800万円、水道施設整備2、300万円、下水道施設整備9、600万円、総額で2億700万円。
⑤残面積9万8千㎡、5区画が残。

問 賑わい創出事業は

落合議員 ①笛吹みんなの広場とさくら温泉通りの予定イベントは。
②さくら温泉通りイルミネーション

は県下最大級、設置の目的は。
③スケジュールと進捗状況は。
④PRはどのように行うのか。
⑤イルミネーションの管理はどのように行うのか。

答 目的は需要喚起と消費拡大

小宮山産業観光部長 ①冬季に民間と協力しスイーツマラソンを実施。
②観光客だけでなく、市内外の方々にも何度も足を運んでもらうことで、需要喚起と地域消費拡大を図る。
③6月に委託契約締結。12月の点灯開始に向け協議している。
④市HPやSNSで周知。首都圏への情報発信とトップセールスでPR。
⑤11月設置、3月に撤去。実施期間中のメンテナンスや維持管理を行う。実施期間後は、温度管理された倉庫で保管。





中川秀哉議員
(公明党)

問 官民連携の地域公共交通支援
事業整備は

答 先進自治体事例を調査・研究

中川秀哉議員 ①市営巡回バスなど
運行事業内容と成果、今後の課題は。
②笛吹市スクールバス運行事業内容
と成果、今後の課題は。

③官民連携による新たなコミュニテ
ィバス事業への取り組みは。

④運転免許証自主返納者支援事業の
配布枚数増加や、使用期限の延長は。
返田総合政策部長 ①一宮循環バス

は利用者7、743人、運行経費
1、041万円。境川巡回バスは利
用者が4、916人、運行経費は
464万円。芦川バスは利用者4、
717人、運行経費は1、450万
円。地域間でサービス水準に差があ
り、平準化が必要。課題解決に向け、
市全体の公共交通網を見直し、持続
可能な公共交通網の構築を目指す。
②計4台で運行。市内の小中学校の
校外学習の移動手段としてスクール
バスも活用。今後の課題は燃料費高
騰による運営経費の増大、乗車中の
感染対策の徹底が挙げられる。
③先進自治体の事例を調査・研究。
④交通安全への褒賞の意味合いが強
い事業で、公共交通の基盤整備とは

性質が異なるため、配布枚数の増加、
使用期限の延長は検討していない。

問 带状疱疹ワクチンの公費助成は

中川議員 ①市内医療・福祉機関と
連携協議など、市の取り組み状況は。

②带状疱疹・後遺症の脅威とワクチ
ン接種の効能など情報発信は。

③任意ワクチン予防接種への公費助
成に対する課題と今後の取り組みは。

答 助成の在り方を検討

西海保健福祉部長 ①市医師会と相
談し連携を検討する。

②今後必要に応じ情報発信する。

③助成の在り方を検討。国で定期予
防接種の対象の是非を検討中なので、
その状況も注視していく。



荻野謙一議員
(笛新会)

問 市の公共交通見直しは

答 持続可能な公共交通網目指す

荻野謙一議員 公共交通の役割はま
ず重要です。①デマンドタクシーの利用者および
収益と経費は。

②民営バス各路線の過去5年の市か
らの赤字補助額は。

③公共交通の全体の収益と経費は。

④移動支援の費用対効果などの課題
をどのように捉えているか。

返田総合政策部長 ①みさか・ふじ
みの2ルートで運行。令和3年度は
延べ6、060人、収益99万円、経
費は委託料1、329万円。

②3社の民営バス路線に対して、運
行経費から運行収入を控除した額の
範囲内で補助。

③運賃収入711万円、経費合計は
5、660万円、民営バス補助額は
1、050万円。

④公共交通サービス
の平準化、市民ニーズに
応じた利便性の向上な
ど持続可能な公共交通
網の構築を目指し、地
域公共交通計画を策定
していく。



問 教育支援センター「ステラ」は

荻野議員 ①ステラの通所人数、各
学年の人数の内訳、指導員の配置人
数、年間の開館日数、開館時間、年
間の運営費用は。

②移管前と後の通所人数、変更点は。
③石和コスモス教室に通所する児童
生徒が在籍校に再登校したケースは。
④ステラの不登校児童生徒支援は。

答 きめ細かな支援行う

赤尾教育部長 ①通所人数23人、小
学6年1人、中学2年8人、3年14
人。指導員5人、開所日数235日、
午前9時から午後4時、運営費は
1、689万円を予算計上。

②移管前19人、移管後23人。
③8人の生徒が在籍校に復帰。
④個々の生活環境や学習状況に合わ
せ、きめ細かな支援を行っていく。



野澤今朝幸議員
(無会派)

問 青楓美術館の今後のあり方は

答 文化的財産を市全域に広げていきたい

野澤今朝幸議員 ①地元住民とどのような協議を持とうとしているのか。②春日居郷土館の立地は水害危険地域、保管は最も不適切。検討したか。③青楓美術館はなぜあの地に創設されたのか。考慮・検討する中で今後の在り方を決めていく必要がある。

赤尾教育部長 ①青楓美術館運営協議会に美術館寄附者の親族を加えた中で、郷土館への機能集約の協議を続けている。

②収蔵庫3階部分へ収蔵保管、建物入り口の防水扉設置などで、収蔵作品を浸水から守ることができる。③当時、美術館のなかった、山梨の人々に本物の美術品を見てもらいたいの思いで、故郷の一宮町に設立した。小池氏の意思がもたらした文化的財産を市全域に広げ、スクールバスや大型バスの来館も可能な春日居郷土館を活用したいと考えている。

問 多目的芝生グラウンドの整備は

野澤議員 ①整備建設が日程に上ったのは、どのような団体の提案か。

答 市民の意見も参考に基本計画案をまとめる

返田総合政策部長 ①合計16団体から22の要望書が提出。令和3年度に多目的芝生グラウンド整備基本計画検討委員会を設置し、整備に向けた基本計画の検討に着手した。

②意見交換会では基本計画素案の内容について要点をまとめた資料を示す。パブリックコメントでは、基本計画素案を市HPに掲載し意見を募集、市役所政策課の窓口でも素案を閲覧できる。③整備方針は「健康づくりから競技スポーツまで多様な市民ニーズに対応した施設整備」など3つを掲げている。施設規模は、コート3面を想定。整備候補地は、想定エリアを3カ所抽出。



河野智子議員
(日本共産党)

問 市の公共施設の備品点検は

答 備品台帳を基に施設管理者に一斉点検を指示

河野智子議員 ①Wi-Fi環境が整備されている集会施設はどこか。

②公共施設の備品点検内容は。③市民から備品の不具合を指摘された場合、速やかに交換されているか。④社会教育施設の照明設備をLEDに交換する計画は。

⑤公共施設の映写機や音響機器など、時代に合ったものに変更を。

⑥市内の公園のトイレで、おむつ替えの台がある施設は何箇所か。

⑦公園に多目的トイレを設置し、おむつ替えの台を整備してはどうか。

赤尾教育部長 ①スコレーセンター、御坂農村環境改善センターなど7カ所、災害時は全携帯事業者で利用可。

②全施設管理者に一斉点検を指示。③少額ですぐに対応可能なものは施設管理者が修繕。

④スコレーセンターおよびふれあい文化館でLED化を計画。

⑤使用状況を見て、必要に応じ更新。

⑥6公園、7カ所に設置。

⑦おむつ交換台を備えた多目的トイレを計画的に設置。

問 国保税免除18歳まで拡大を

河野議員 ①短期保険証が発行されている世帯数と、資格者証が発行されている世帯数は。

②国保加入者のうち、7歳から18歳までの人数は何人か。

③18歳までの均等割を半額負担した場合、市はいくらの予算が必要か。

答 山梨県国民健康保険運営指針に基づいて運営

雨宮市民環境部長 ①5月末現在、短期76世帯、資格者証114世帯に発行。

②5月末で現在1、111人。

③財政運営の責任主体は県。試算では1、436万円の国民健康保険税の減額が見込まれ、同額を一般会計から繰り入れることになる。





渡辺正秀議員
(日本共産党)

問 物価値上がり、対策を問う

答 必要に応じ、国に提案や要望をしていく

渡辺正秀議員 ①国に物価高対策強化を求めるべきだがどうか。

②保育園・小中学校給食費の無料化の実施や、生活保護が国民の権利であることを市民に周知するべきだ。
③市としてよりよい対策があるならば示していただきたい。

返田総合政策部長 ①必要に応じ国に提案や要望をする。

②現時点で給食費の無料化の考えはない。生活保護制度は、市HPや担当窓口で周知している。

③国や県の対策を踏まえ、基礎的自治体として必要な対策や支援を検討。

問 青楓美術館の存廃は

渡辺議員 ①青楓美術館を支えてきた方々の意思、市の見解を伺う。

②設立者と作者、寄附者などの意思を生かす責務があるがどうか。

③青楓美術館と収蔵作品および同館の活動の価値をどう考えているか。

④合併以来の人件費、美術館活動費、拡充・維持管理費は。

⑤春日居郷土館は集約化する施設と

して適切か。

答 運営協議会・関係者と協議を続けている

赤尾教育部長 ①本物の美術品を見てもらいたいの思いと理解。

②寄附者の思いを生かす責務がある。

③文化・芸術的価値について高い評価を受けている。

④管理運営費は年平均384万円。人件費は202万円、活動費は18万円、維持管理費は164万円。

⑤収蔵スペースに余裕、バリアフリー化。多くの人が一度に入館可能など、施設として適切。



青楓美術館

人事

人権擁護委員の候補者の推薦 **可決**

岡 美千也「再任」(笛吹市御坂町二之宮)

任期 令和4年10月1日から3年間

兜山外五山恩賜県有財産保護財産区
管理会委員の選任 **同意**

武井 正吾「新任」(笛吹市春日居町小松)

任期 前任者の残任期間、令和7年3月末日



総務常任委員会

委員長	神宮司正人	副委員長	河野 正博
委員	神澤 敏美	荻野 謙一	
	中川 秀哉	渡辺 正秀	

6月23日、24日、29日の3日間、委員会を開催。付託された令和4年度一般会計補正予算2件、動産の取得（校務系仮想基板用機器購入）の計3件を審査し、賛成全員で原案の通り可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次の通り。

〈総務部所管〉

Q 消防施設整備・管理事業の委託料（一宮分団第24部）について、詰所の建設は基本的には一宮、御坂、八代、境川は統合した中で建設していく事で進んでいくと思うが、一宮分団第24部について、単独で建設する事はどのような理由か。

A 分団毎に統合計画を作成しており、それに基づき市では概ね300世帯、1,000人を基準に統廃合を進めている。中尾区はその基準に沿った規模であるため、単独で建設する予定となっている。



委員会審査

Q 各分団に対して、しっかりと説明できるように進めてもらいたい。

A それぞれ各分団で統合計画を作っており、消防団の中で情報は共有されている。

〈総合政策部所管〉

Q 歳入予算のうち、市債の公共事業等債から公営住宅建設事業債への組み替えについて、詳しい説明を求める。

A みさか桃源郷公園団地外壁改修事業については、国庫補助事業であるため、当初予算編成時には地方負担額の部分に公共事業等債の充当を予定していたが、当該事業に係る市債の償還においては、住宅使用料収入の充当が見込めるため、交付税措置のない公営住宅建設事業債へ組み換えることとした。また、起債額の変更は、起債充当率が変わるためである。

Q 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、その交付限度額および6月補正後の残額は、

A 交付限度額は2億6,080万3千円で、残額は7,851万8千円である。残額は事業効果などを検討し、今後有効に使っていきたい。

〈消防本部所管〉

Q 消防費、常備消防費、消防事業、消防車両等整備事業の繰越明許について、詳しい説明を求める。

A 大型水槽車購入について、新型コロナウイルス感染症蔓延、ウクライナ情勢等により、排気ガス浄化装置、本体シャシー、半導体等の部品調達の予測がつかず繰越明許となった。

Q 早期の購入を目指してもらいたい、また、現在使用している車両の万が一の際、近隣消防本部との連携はどうか。

A 連携体制はしっかりとれている。



教育厚生常任委員会

委員長	武川 則幸	副委員長	河野 智子
委員	保坂 利定	古屋 始芳	
	野澤今朝幸	渡辺 清美	

6月23日、24日、29日の3日間、委員会を開催。付託された条例の一部改正4件、令和4年度一般会計補正予算2件、特別会計補正予算3件の計9件を審査し、賛成全員で原案の通り可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次の通り。

〈保健福祉部所管〉

Q 新型コロナウイルス検査費用助成事業について、補正金額の積算根拠の詳しい説明を求める。

A PCR検査は2万5千円、抗原定量検査は1万円が助成額の上限であり、今年4月の実績値をもとに、予定件数を積算している。また、令和3年度の実績は、検査件数が1、310件で、2、470万円の費用助成を行った。

Q 生活困窮者緊急生活支援金給付事業は、国の給付事業対象者と同じか。

A 国は住民税均等割非課税世帯を対象としているのに対し、県は住民税均等割非課税世帯、または住民税所得割非課税世帯としており、対象者枠の拡充を図っている。

〈教育委員会所管〉

Q 「文化財保護費史跡甲斐国分寺跡整備事業」の委託料の減額および債務負担行為について説明を求める。

A 昨年度末の文化庁との協議の中で、笛吹市には、

甲斐国分寺跡と甲斐国分尼寺跡が非常に良い状態で残っているため、専門家等の意見を十分に聞きながら進めていく必要があるため、単年度ではなく、2年度をかけて行うよう指導があった。

Q 期間についての詳しい説明を求める。

A 県が策定した甲府城保存活用計画が、策定に2年を要したため、笛吹市においても2年とするように指導があった。



委員会審査

建設経済常任委員会

委員長	小林 始	副委員長	山田 宏司
委員	岡 由子	落合 俊美	
	中村 正彦	海野利比古	
	前島 敏彦		

6月23日、24日の2日間、委員会を開催。付託された条例の廃止1件、令和4年度一般会計補正予算1件、農業集落排水特別会計補正予算1件、市道の廃止1件、市道の認定1件の計5件を審査し、賛成全員でいずれも原案のとおり可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次の通り。



市道認定



市道認定



公園視察

〈建設部所管〉
Q 建設総務課は歳出の変更になく、歳入の財源更正による補正で、市営住宅維持管理事業のみさか桃源郷公園団地外壁改修工事に充当されるとのことだが、どのように改修されるのか。
A 壁面のクラック等が入ったところを補修しながら全面を塗り直し、屋上の防水補修も行う。

〈公営企業部所管〉
Q 農業集落排水特別会計の、令和6年4月からの公営企業会計移行に向け、その準備経費の財源として、一般会計繰入金を予定していたが、準備経費に公営企業会計適用債が充当できることが確認できたため、一般会計からの繰入金を減額し、同額を借り入れるとの説明だが、新しい企業債だ

と思うが、今回から借り入れするのか。
A 公営企業会計化を進めていくという国の方針であり、新たに公営企業会計を適用するにつけての準備経費は、公営企業会計適用債を活用していく。



請願審査

令和4年6月議会提出 令和4年請願第1号

令和4年請願第1号「加配定数の振り替えによらない小学校三十五人学級の実施、中学校での三十五人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書」は採択となりました。

意見書

令和4年6月29日提出 発議第3号

「加配定数の振り替えによらない小学校三十五人学級の実施、中学校での三十五人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書」を全会一致で可決し、関係機関に送付しました。

9月定例議会を傍聴してみませんか！

議会運営内容が確定後、市ホームページ上で会期日程・質問内容（表題）を公開しております。

令和4年第3回定例会本会議の日程（予定）

9月 5日（月）	午後1時30分～	本会議（初日）市長行政報告・議案説明
13日（火）	午前10時～	質疑および代表質問
14日（水）	午前10時～	質疑および一般質問・付託
15日（木）	午前10時～	質疑および一般質問（予備日）
30日（金）	午後1時30分～	本会議（最終日）委員会審査報告・討論・採決

※日程等に変更がある場合もあります。お気軽にお越しく下さい。

※現在、新型コロナウイルス感染症対策として傍聴席（定員42名）を約半数にさせていただいております。

※常任委員会も傍聴可能です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

※NNS・甲府CATV（10チャンネル）で、市議会の録画中継が見られます。

お知らせ

- ・八代庁舎（1階ロビー）のモニターで議会中継をご覧いただけます。
- ・市ホームページにて過去の代表質問、一般質問の動画をご覧いただけます。

議会報告会について

去年は、議会報告会に代わり、市民の皆様から政策提案やご意見の募集を実施しましたが、今年度については、新型コロナウイルスの状況を注視し、意見交換会の開催を検討しています。

コロナ禍の茶会



石和町唐柏
須田 菊子

コロナ感染防止のために3年ぶりの茶会で、前回の茶会とは異なり、私たちとお客さまにもマスク着用、検温、手指消毒の協力をお願いして、お客様

用椅子の間隔を離し、一席が終了するごとに会場内換気と使用された椅子の消毒をするなど、感染対策を徹底することになった。窓の外に目を向けると満開の桜の花が美しく華やき、素晴らしい環境の下で一期一会もてなしの茶会ができました。

もてなしの心は、人と人を結び、地域と文化、歴史と未来をつなぎます。もてなしの心を大切に、指導に専念してまいります。

環境について



境川町
春田 美子

畑に行けばビニール袋、トレイ、空き缶が捨てられて、道路沿いにはゴミ、空き缶等いろんな物が風で舞ってくるのか、とても目につきます。

ラジオを聴いていると、ゴミなし運動、ゴミ拾い運動など、さまざまな運動が広がっています。まずは、一人一

人が気が付いたら拾いましょう。私の家の前が可燃ゴミの集積所になっているのですが、週2回の量がとても多く、分別すればもっと少なくなるのでは、自分自身も頑張ってもっと分別しようと思います。

境川にあるゴミ処理場、毎日見る光景はゴミ収集車が1日400台以上が行き来しています。かなり資源ゴミ等で分別されているのですが、まだまだゴミ問題が山積みです。皆でゴミを出さないよう気を付けましょう。自分たちの税金をもっといろんな場所に有意義に使えるようになれば良いと思います。

表紙説明

市内で収穫され、
透過式糖度センサー
で選別される桃

場所：JAふえふき御坂
統合共選所

編集後記

今年も暑い夏がやってきた。年々暑さが厳しくなっている。

コロナ、ロシアのウクライナ侵略、円安の影響による食料品、生活用品等の物価高騰は、1万品目にのぼるとい、今後さらに値段が上がり、お財布にも厳しい夏となるだろう。

今後の経済も社会情勢も見通せない中、不安を抱えて生活している。

一方で、コロナの感染者が減り、制限が緩和され、気兼ねなく旅行に行けるようになり、海外からの旅行客受け入れも始まり、経済回復の兆しもある。未来への希望を失うことなく、生活していきたいと思う。

議会広報編集委員会

委員長 河野 智子